

防災訓練 4年ぶり本格実施

関東大震災から100年 改めて災害への備えを！



令和5年師走
No.113

発行責任者
梅郷6丁目自治会長
森川 均
TEL.76-2295

編集委員
岩波 秀明
鈴木 則男

編集顧問
山下 秀明

今年には関東大震災から百年の節目の年です。コロナの流行も落ち着き、自治会では4年ぶりに一般会員も対象にした防災訓練を行いました。



10月21日(土)、スポーツ広場において梅郷6丁目の防災訓練が行われました。青梅消防署日向和田出張所の2名の署員を講師に、避難訓練を兼ねて集まった50名近い参加者が熱心に訓練を行いました。

訓練用消火器を使った初期消火訓練(右の写真)や、



人体模型を使った心臓マッサージ(左の写真)、さら



10月21日(土)、スポーツ広場において梅郷6丁目の防災訓練が行われました。青梅消防署日向和田出張所の2名の署員を講師に、避難訓練を兼ねて集まった50名近い参加者が熱心に訓練を行いました。おもしろも、今年には関東大震災から百年目に当たりま

す。近い将来、南海トラフ地震や富士山の噴火などが起こる可能性が高いといわれています。地理的な条件により、青梅市での直接的な被害は軽く済んだとしても、停電や物流の混乱など、長期間不自由な生活を強いられる可能性があります。是非、今まで以上に防災対策に関心を持っていただき、備蓄など災害への備えを進めていただくようお願いいたします。

人体模型を使った心臓マッサージ(左の写真)、さら

ソーラー充電器・蓄電池整備

関東大震災百年にちなんで東京都の自治会向け防災対策補助金を活用して、蓄電池と、太陽光発電でこの蓄電池に充電できる携帯用ソーラーパネルを購入しました。

この蓄電池は、スマートフォンを50回以上充電できる容量があります。停電が続いても、晴天であれば、日中ソーラーパネルにより蓄電が可能であり、災害時にはスマホの充電や照明用

電源としての活用が可能です。なりませう。



自治会館の照明をLED化

本年7月、6丁目自治会館のすべての照明器具(通常使わない一部器具を除く)をLEDに更新しました。工事費は、自治会光熱費の負担軽減を目的とした青梅市の新たな補助金でまかないました。

以前よりも明るくなった上に、照明にかかる電気代は半減するとの試算もあり



文化便り

渡辺友一郎さん講演
 10月15日(日)、梅郷市
 民センターにおいて、同セ
 ンター主催の



「ふるさと探
 訪講演会」が
 開催され、6
 丁目の渡辺友
 一郎さんが、
 旧吉野地区について講演を
 行いました。

経緯や、吉野地区の史跡・
 文化財の解説など、とても
 興味深い内容でアツという
 間に予定時間が過ぎてしま
 いました。その後の質疑応
 答では、30人
 近くの参加者
 から次々と質
 問が出されま
 したが、それ
 にも丁寧に答
 える渡辺さんの豊富な知識
 には驚かされました。地元
 の歴史にふれるよい機会と
 なりました。

梅郷地区総合文化祭開催

11月5日(日)、梅郷地
 区総合文化祭が市民センター
 体育館で開催されました。
 穏やかな陽気の中、多くの
 見学者で賑わいました。



三田弾正手作り甲冑隊



油彩画、ちぎりの絵、ハギシによる手芸作品など充実の上郷梅香会コーナー



令和5年 上郷お祭り風景



上郷歌壇

うれしいな妻が写真撮っている
 朝顔育ち花がちらほら

猛暑に敗けず朝顔花開く
 青・赤・桃と紫色に
 鈴木 善勝

「ヌール」
 五千万用達てますとヌール来る 一万円で 十分なのに

私の乳首 見てくださいと
 エロメール 少しドキドキ
 少し恐ろし

同じ名の 女のメール
 度々来 恋人だった ような
 不可思議
 宮川 武久

上郷俳壇

「お正月など」
 ポチ袋 集めし孫の 初仕事
 鶴の軸 お明かりに映ゆ
 歳の夜

スポーツ便り

卓球大会 第2位

6月25日に行われた、梅郷地区卓球大会において、梅郷6丁目チームはAフロック第2位となりました。



左から時計回りに加藤幸子、飯嶋陽子、飯嶋伯夫、高野剛志、川田 稔、須崎信悟の皆さん

ソフトボール大会

7月16日のソフトボール大会は、猛暑のため各チーム一試合の親睦試合となり、6丁目は西中教員チームと対戦しましたが、昨年につながるの敗戦となりました。



ファミリーゴルフ大会

10月29日に行われた大会には、梅郷全体で61人、上郷からは8人が参加し、阪本秀行さんが2年連続の優勝を果たしました。



優勝した阪本さん

後列左から右へ渡辺茂、岩波秀雄、渡辺体育部長、真嶋辰男、野寄正男、中村佳美、戸矢崎細昭、川上静夫の皆さん

10月8日(日)、5小

校庭において、梅郷地区市民運動会が開催されました。今年は、得点種目も復活し、柚木から畑中までの6地区で優勝を競いました。上郷チームは2点差で4位となり、惜しくも入賞を逃しました。



聖火ランナーを務めた西内体育部副部長

第54回梅郷地区市民運動会

競技を見守る6丁目応援席



力走する消防団木村部長

エッセイ

今日は忙しいので

24組 宮川 武久

「今日は忙しいので、短い手紙は書けません」ゲーテの言葉、あるいはパスカルともいわれているようですが、私の記憶では芥川龍之介の言葉だったような気がします。具体的にどの本の何処にあるとは言えないのですが・・・

俳句をたしなむ身として、

この言葉は非常に意味深く感じられます。まるで、句作の苦勞を的確にまるごと代弁してくれているような言葉です。出来るだけ平易な言葉を使って、面倒な後講釈の要らない、読んですぐわかる句を、五・七・五の定形にまとめ上げるのは容易なことではありません。にもかかわらず、このような句は、一見平凡な句として見過ごされがちなため、努力が無に帰することが多いように思われます。一方、「作者の手を離れた句は独り歩きする」とか「俳句の価値は読み手(詠み手にあらず)の想像力に依存する」などとも言われますが、確かにその通りだと思います。平凡な句の奥に隠れた意味を自分流に解釈し、にんまりするなども俳句を読む楽しみの一つです。山師が思わぬ所に鉾脈を見つけたら、こんな感じになるのかな? などとも思います。

また、読み手が自分の句を、自分では思ってもいなかったような深読みをしてくれたときなど、改めてその人に尊敬の念を抱くこともあります。ネットで検索するとフランス文学の本歌取りなども言われているようですが、好きな句です。

「青蛙おのれもペンキぬりたてか」 芥川龍之介

梅香会優勝

市民ゲートボール大会

10月2日(月)、今寺4丁目運動広場で行われた第64回青梅市民体育大会ゲートボール大会において、上郷梅香会チームが見事優勝しました。

戸矢崎会長は「キャプテンの正確な指をチームワークにより、16チーム80名の選手が参加した大きな大会で初優勝できました。」と



喜びを語ってくれました。写真は前列左から、戸矢崎雅昭、渡辺茂、原島正之、後列左から、川上静夫、阪本秀行の皆さんです。

篝火の煙にのける 初詣 宮川 武久

上郷川柳

〔雑感〕 八十路来て 主食薬に 変えました

懐かしき 名画の主役 皆あの子

いつの世も 戦に泣く人 笑う人 宮川 武久

自治会便り

資源回収結果報告

今年度は、5月28日、7月30日、11月26日の3回実施しました。隣組長さんや各種団体の役員さんなど毎回約25人の出労をいただき、事故もなく短時間のうちに終了できました。

仕切金	3,548円
青梅市報奨金	32,900円
計	36,448円

仕切金	3,790円
青梅市報奨金	27,780円
計	31,570円

(第3回の結果は次号に掲載します)

次回 資源回収

第4回資源回収は3月17日(日)を予定しています。

皆様のご協力をよろしくお願ひします。

場所 西中駐車場
開始時間 午前8時30分

凍結防止剤の使用について

自治会では、降雪後の路面凍結を防ぐため、凍結防止剤(塩化カルシウム)を購入しています。今後、積雪が予想される



平成26年2月の大雪

場合、自治会館玄関脇に持ち帰り用ビニール袋・シャベルとともに準備することとしておりますので、お使いください。

雪が降っている時、雪の上には撒いても効果はありませんので、道路の除雪にご協力いただいた後に撒いてください。1平方メートル当たり20〜30グラム(ひと握り程度)撒くのが標準といわれています。準備できる量には限りがありますので、必要最小限での使用にご協力ください。

※手が荒れますので、作業をする時には、必ずゴム手袋などを使用してください。また、撒きすぎると植物を枯らしたり、自動車の腐食等を引き起こす原因になることがあります。ご注意ください。

訃報

11月18日、隣組5組 正親 関次郎さん(享年90)がご逝去されました。

生前は、梅老若囃子連会長として活躍されました。

宝石エッセイ綴り 30

ナスの肥料食い

26・1組 鈴木 善勝
地方選挙の投票日の四月二十三日、投票後JA西東京に寄りナス千両二号の苗六本を買った。昨年もナスの苗を植えたが、発育が悪いのを見た人が、「ナスは肥料食いだから、肥料を十分にやりなさい」と教えてくれた。

今年度は、昨年を踏まえ、肥料に十分配慮した。すなわち、配合肥料を買っ



て、約十日置きに十八回も根本の周りを掘って肥料を施してやったのである。今年の夏は猛暑が続いたので、肥料ばかりでなく、水を毎日朝ナスを使い、時々、ナスの漬物やナスと豚肉の油炒めを料理し、ナス尽くめであった。

日のように掛けてやらねばならなかった。お蔭で、ナスの枝は元気に伸び、花が沢山咲き、小さな実がどんどん成長し、

収穫できる大きさとなった。全体で百八十個余、一本当たり三十個余もナスが収穫できた。物価高の折、我が家では、みそ汁の具として毎朝ナスを使い、時々、ナスの漬物やナスと豚肉の油炒めを料理し、ナス尽くめであった。この間、私は寝ても覚めてもナスの事を考え、ナス畑に出ては実行に移した。その結果、ナスと共に余生を十分楽しむことが出来、感謝している。

元日 新年拝賀式にご参加を

元日恒例の新年拝賀式が1月1日午前10時から、八坂神社で行われます。疫病除けの神様として知られる八坂神社です。来年一年を健康でつつがなく過ごせるよう、お参りしませんか。境内には上郷水道の守護神であるお不動様の遙拝所も設置されています。併せてお参りをどうぞ。



令和5年元日の八坂神社



ここに逝去を悼み謹んでご冥福をお祈り致します。

編集後記

ほぼ、以前の行事が復活した一年だった気がします。とは言え、いろいろな感染症の同時流行も報道されています。まだまだ気が抜けません。健康第一です。来年が皆様にとって良い一年となりますように！